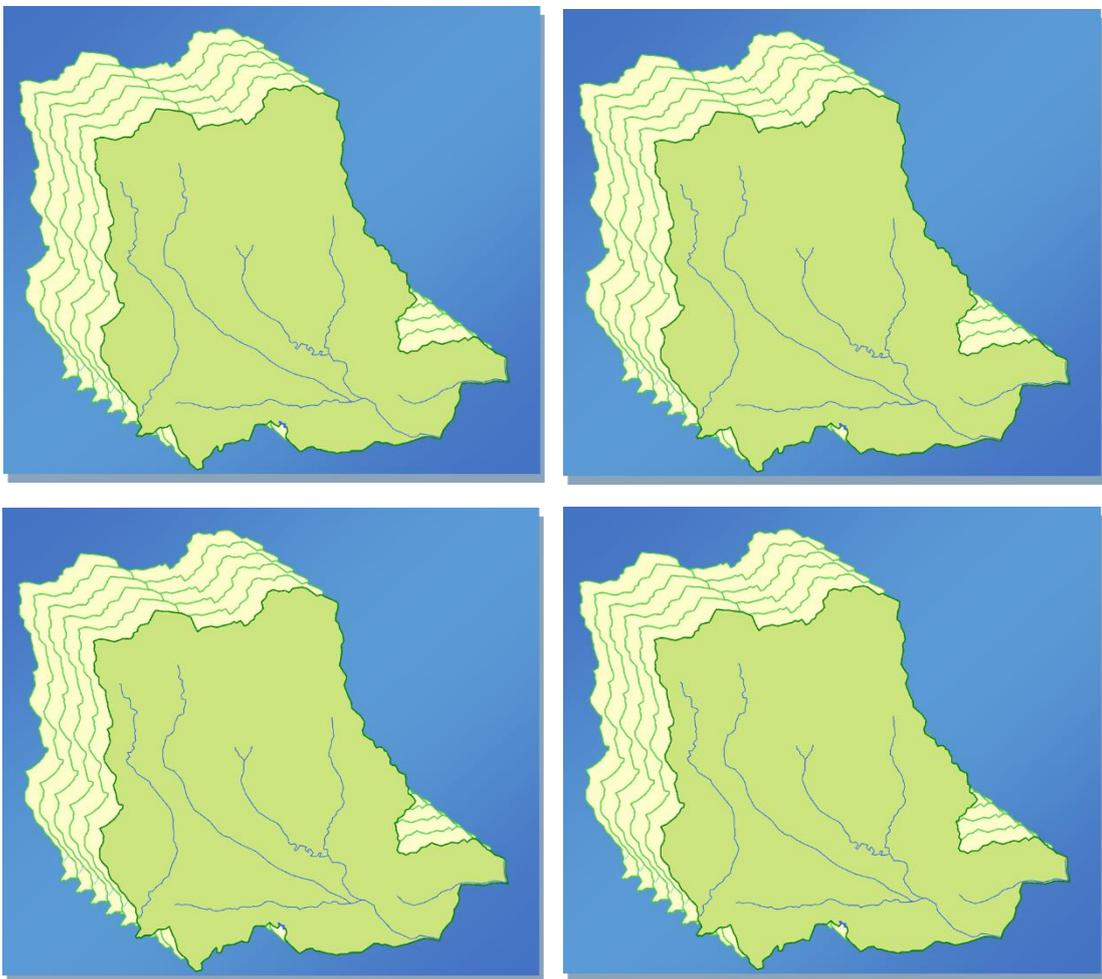


秦野市公共施設再配置計画

第2期基本計画 前期実行プラン
(2021-2025)



令和4年(2022年)3月

秦野市

前期実行プランの策定に当たって

このプランは、令和3年(2021年)5月に策定した、公共施設再配置計画第2期基本計画(以下「第2期基本計画」といいます。)の計画期間の前半となる、令和3年度(2021年度)から令和7年度(2025年度)までの具体的な取組みを定めるために策定するものです。

全国に先駆けて平成23年(2011年)に策定した、公共施設再配置計画第1期基本計画は、前期及び後期の実行プランを包含した形で策定していました。しかし、第2期基本計画の策定に当たり、新型コロナウイルスの影響などで、市民の声を広く聴いて計画に反映させることができなかつたため、前期実行プランの策定を見送り、40年間の削減目標や基本方針など、再配置の基本的な方向性を示す「公共施設の再配置に関する方針」と10年間の方向性を示す「第2期基本計画」を先行して策定しました。

公共施設は時期を集中して建設してきたため、これらの施設の更新が集中する時期が必ずやってきます。施設の効率的な管理運営や優先度の低い施設の廃止を進め、更新に必要な財源を生み出さなければなりません。

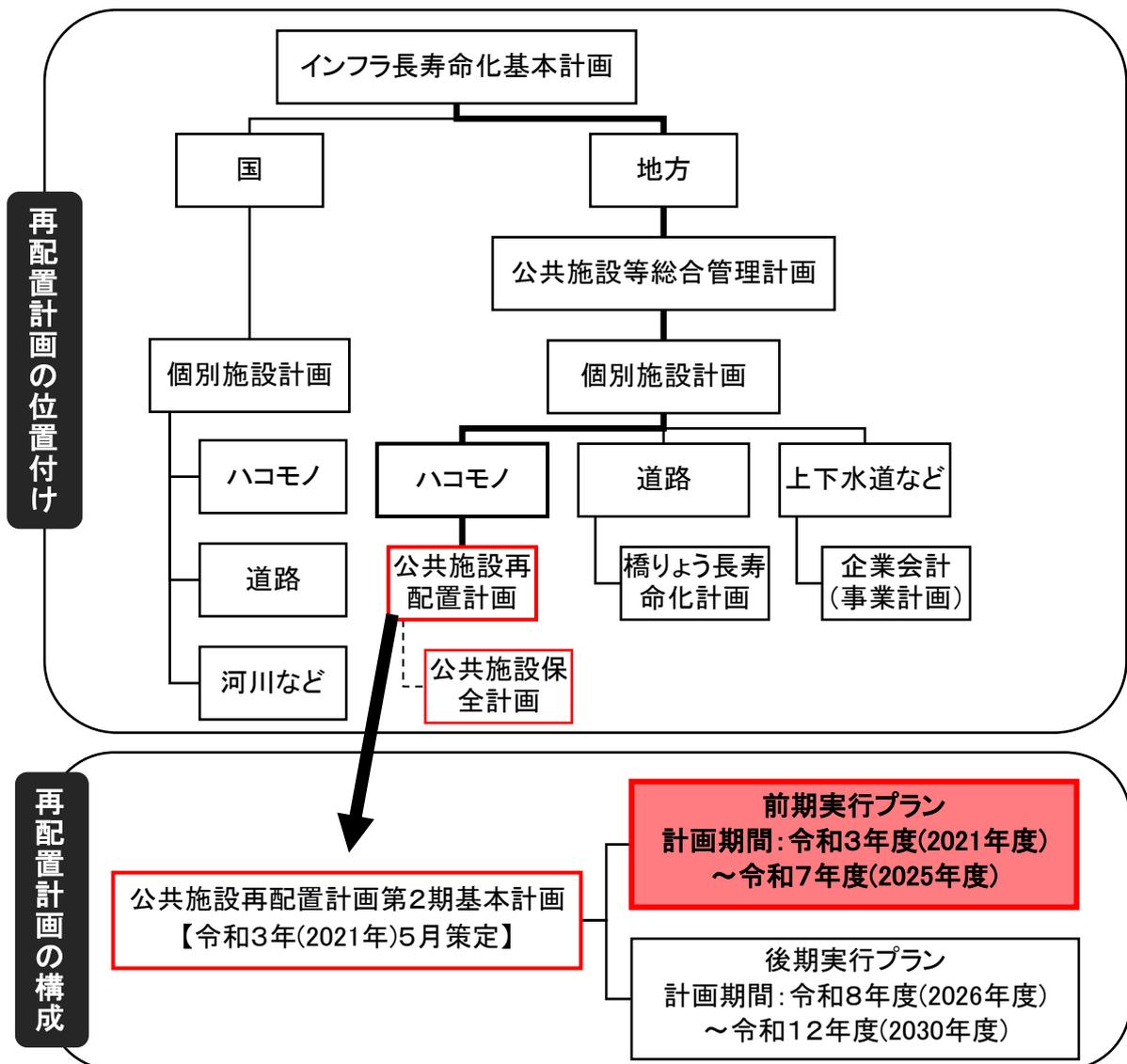
公共施設再配置計画は、まさにこのために策定された計画であり、将来の更新時期を見据えた取組みを継続して進めていく必要があるため、第2期基本計画の方向性を踏まえた本プランを策定することとしたものです。

なお、令和8年度(2026年度)を始期とする後期実行プランについては、これまで策定してきた計画と同様に、第2期基本計画の内容の修正も含めて、実行プランが包含される形で策定することとします。

【公共施設に関する各種計画の体系】

国の「インフラ長寿命化基本計画」に相当する地方の計画が「公共施設等総合管理計画」です。

「公共施設再配置計画」は、これを補完する関係にある「公共施設保全計画」とともに、「公共施設等総合管理計画」のハコモノに関する個別施設計画に位置付けられています。



また、今回策定する「前期実行プラン」は、「公共施設再配置計画第2期基本計画」の前半5年間ににおける取組みを定めています。

第1章 公共施設の再配置について	1
1-1 何を再配置するのか	2
1-2 再配置が必要な理由	4
2-1 ストックの現状	8
2-2 コストの現状	9
3 公共施設の再配置に関する方針	10
第2章 施設別の取組み	15
公共施設の現在の配置と将来のイメージ	16
1 学校教育施設	19
(1) 義務教育施設(小・中学校)	
(2) その他の施設(幼稚園・教育支援教室いすみ・コミュニティルームつばさ)	
2 生涯学習施設	21
(1) 公民館等(公民館・ほうらい会館)	
(2) 青少年用施設(児童館・曲松児童センター・はだのこども館・表丹沢野外活動センター)	
(3) 文化・芸術施設(文化会館・図書館・はだの歴史博物館・宮永岳彦記念美術館・はだの浮世絵ギャラリー)	
(4) スポーツ・健康施設(総合体育館・カルチャーパーク・おおね公園・サンライフ鶴巻・スポーツ広場・学校開放・中野健康センター・はだの丹沢クライミングパーク)	
3 庁舎等	28
(1) 本庁舎等(本庁舎、西庁舎及び東庁舎・連絡所・環境資源センター)	
(2) 消防庁舎等(消防庁舎・消防団車庫・待機室)	
(3) その他の施設(市民活動サポートセンター・放置自転車保管場所・秦野駅北口自転車駐車場・自治会館)	
4 福祉施設	32
(1) 保育・子育て支援施設(こども園・児童ホーム・ほけっと21等)	
(2) 高齢者用施設(広畑ふれあいプラザ・未広ふれあいセンター・老人いこいの家)	
(3) その他の施設(保健福祉センター・青少年相談室・歯科休日急患診療所)	
5 観光・産業振興施設	36
(1) 観光施設(鶴巻温泉弘法の里湯・名水はだの富士見の湯)	
(2) 産業振興施設(田原ふるさと公園・里山ふれあいセンター・駐車場・ふるさとハローワーク)	
6 公営住宅(一般賃貸住宅・ミライエ秦野)	38
7 公園・緑地等	39
(1) 都市公園・緑地(公園・緑地)	
(2) その他の施設(くずはの家・蓑毛自然観察の森・緑水庵)	
8 低・未利用地	40
9 新たに整備された施設(学校給食センター)	41
第3章 公民連携の取組み	43
1 施設の老朽化と維持補修費の見込み	44
2 管理運営費の見込み	45
3 これまでの取組み(指定管理者制度の導入)	45
4 多様な公民連携手法	47
5 公民連携の実行プラン	48
6 公民連携と再配置計画	51